

平成22年度施政方針に対する 各会派の質疑(日曜議会)

みどり・市民ネット

野見山 政府の「地域主権」を待つのではなく、「自治基本条例」や「議会基本条例」を作り、小金井から発信を。二元代表制を十分機能させるために、与野党に差をつけたいような市長の関係の変革を。

市長 そこまで私の考えは至っていない。現在二元代表制は十分機能している。

青木 庁舎問題について、(ア)市長は市政の優先課題ととらえているか、(イ)いつまでに新庁舎を建設するのか、市長の決意は。

市長 (ア)庁舎が優先順位が低いとは考えていない。(イ)現時点において、いつとは答弁できない。

漢人 ごみの焼却は大気汚染や地球温暖化を促進し、資源循環型社会に逆行する。新ごみ処理施設では、環境負荷の少ない生ごみ削減型や炭素化などの、燃やさない処理方式を実現することが、次世代への責任ではないか。

市長 安定的、長期的に処理できる焼却を基本とする。

田頭 小金井の公民館は市民参加・協働の歴史がある。カルチャーセンターとは違い、行政のバックアップがあるからこそ、無料で保育付講座も出来た。学ぶ権利の保障がコミュニティを再生し市民自治をはぐくむ。公民館の学習権の独立性は守られるべきだ。

市長 (ア)市の産業振興のため、商店街サポーター制度の創設等17の重点施策を実施する。(イ)農工大ベンチャーポーターでは、19室で企業家の育成を行っており、5年後には市内で新企業が誕生する予定。

小金井市議会 公明党

小林 (ア)税収構造を変えるため、駅周辺の整備を力強く牽引していくべきだ。(イ)中央線の高架下利用については、市民の声を聞く予定があるのか、また地域活性化のためのスペースなどを整備すべきだ。

市長 (ア)きちんとした街づくりを果たしたい。(イ)過去、無作為抽出で声を聞いた。市民利用のスペースを確保する。

渡辺 (ア)商工会と設立した黄金井の里とは何か。(イ)市民・企業・大学・市が連携した創造的産業の育成とは何か。

市長 (ア)市民の産業振興のため、商店街サポーター制度の創設等17の重点施策を実施する。(イ)農工大ベンチャーポーターでは、19室で企業家の育成を行っており、5年後には市内で新企業が誕生する予定。

市長 公民館はいつまでもこれで良いのか検証が必要だ。片山 (ア)生活困窮者へ、もつと細かい支援を。(イ)のびゆくこどもプラン小金井と子どもの権利に関する条例の整合性を求める。

市長 (ア)国の方針に沿って対応する。(イ)条例の周知を図り、子どもの意見を聞きながら進める。

渡辺 駅前ロータリーの目の前は、再開発地区で一番地価が高い。このような場所に地べたからホールを建てた例は多摩26市で一例もない。無駄遣いをすれば財政が破たんする。小金井市は「ごみ問題」に全力投球すべきだ。

市長 議会にご理解いただき進めているものである。

自由民主党 小金井市議団

露口 小金井市の都市基盤整備は遅れている。高架化に伴って、ココバス運行、駐輪場、小金井街道の渋滞解消など、計画と結果を伺う。

市長 (ア)市民交流センターのオープンに向けて本格的な準備を進めよ。(ウ)行革の断固推進を。

市長 (ア)イスラエルとパレスチナの留学生に話を聞く機会をつくりたい。(イ)来年4月オープンしたい。(ウ)行革は市民サービス向上のためにやる。

市長 (ア)市の産業振興のため、商店街サポーター制度の創設等17の重点施策を実施する。(イ)農工大ベンチャーポーターでは、19室で企業家の育成を行っており、5年後には市内で新企業が誕生する予定。

日本共産党 小金井市議団

関根 二枚橋を焼却場用地に決定するというが、一年間全く地元で説明しないで、どう地元合意を得るのか。

市長 3月末の説明会で、理解を得たい。

関根 二枚橋は調布市の反対があり建設できないのでは。

市長 まず小金井市の意思を明確にしたい。

関根 二枚橋で高い煙突が建たず、面積も足りない。

市長 非常に難しい位置にあるが、二枚橋で決定したい。

市長 駅前周辺の整備を市庁運営を改めよ。

民主党 市民クラブ

村山 ①武蔵小金井駅南口再開発について(ア)第一地区のフェスティバルコート(コミュニティ広場)の管理主体を早く整理し、市民が使いやすいようにせよ。(イ)第二地区に新庁舎を建設する市の方針は市民の理解を得るのは厳しいのでは。第二地区を推進するならば明確な姿勢を打ち出せ。

市長 (ア)管理運営は関係機関で協議し早めに決めたい。(イ)庁舎の形態は別にしても、第二地区を推進しまちづくりを進める方針に変更はない。形を表に出せるよう努力する。

市長 ②ごみ問題について(ア)新処理施設の建設地を二枚橋跡地とする決定は、年度内に間に合うのか。(イ)更なる減量施策

市長 ココバス運行は、基本構想にのっとり推進できた。駐輪場問題は、中央線高架下有効活用で解決したい。小金井街道の渋滞については、現在信号機や交通管制がある中で状況を見守ってほしい。

自由民主クラブ

中山 市内の経済活性化は、最重要課題として取り組む必要がある。農工商連携や特区制度活用など研究が必要。市の新産業振興プランに、期待しているが市長の取組は。

市長 新産業振興プランを推進する黄金井の里が役割を果たすことで、商業振興につながる。郊外でなく市内に集中させる。地元商店のご意見も聞き施策に反映したい。

遠藤 (ア)燃やすごみ処理で、広域支援や人道支援を頂いている事に感謝申し上げます。人と人のきずなの重要性。(イ)小金井桜の復活。(ウ)子育て支援でホームスタート制度の導入。(エ)ワンワンパトロールの実施。

市長 (ア)行政間や議員同士の信頼関係は大事。(イ)復活の道筋をつける。(ウ)子育て支援の課題の一つ。(エ)研究する。

改革連合

篠原 市長の11年間の人件費率改善への取組により、市税比で56%から39%になり評価する。しかし、臨時財政対策債を毎年重ねることは、自主自立した健全財政を築けない。赤字債である臨時債起債を抑制するのが喫緊の目標だ。

市長 臨時債に頼らずに財政運営をしていくのは、基本であり正念場と考える。

こがねい 市民会議

齋藤 商工業者の生活は厳しい。商工会役員は、(ア)プレミアム付商品券の発行(イ)黄金井の里への補助金増額(ウ)入札における市内業者の育成(エ)再開発周辺の商店街へ配慮等を求めている。

市長 (ア)効果を検証しなければならぬ。再度発行する考えはない。(イ)適正に補助して配慮している。(ウ)一定の基準を設けて配慮している。(エ)アイデアを出して欲しい。

市長 (ア)市民の産業振興のため、商店街サポーター制度の創設等17の重点施策を実施する。(イ)農工大ベンチャーポーターでは、19室で企業家の育成を行っており、5年後には市内で新企業が誕生する予定。